

小論文テーマ一覧

国公立大学／一般入試／教育系統

大学名・学部名 学科(専攻(コース))(日程/方式)	言語	出題形式	分野	出題内容
北海道大・教育 教育(後)	和	文	人	詩の「改行」はことばに他者性を与えるという文より、自身の考えを論理的に表現することの意味などを書く。(1000字)
	和	文	法, 社	社会的障壁型の合理的配慮を論じた文より、教育の場での障がい者以外への合理的配慮拡大の是非などを書く。(1200字)
北海道教育大岩見沢校・教育 芸術・スポーツ文化(スポーツ文化(アウトドア・ライフ))(前)	和	統	経, 社	アドベンチャートラベルの概念を示す図より、地域活性化と環境保全の実現に貢献する可能性などを論じる。(1350字)
北海道教育大函館校・教育 国際地域(地域教育)(前)	和	文, 統	人, 法, 社	スティグマから生じる構造的差別を論じた文と表より、構造的差別に対する教師としての対応などを書く。(950字)
岩手大・教育 学校教育教員養成(小学校教育)(後) 学校教育教員養成(特別支援教育)(後)	和	文	人	友達とはわかり合えないと述べた文より、子どもが友情を育むうでの学校の役割について考えなどを書く。(1200字)
宮城教育大・教育 学校教育教員養成(初等教育)(前／文系型) 学校教育教員養成(初等教育)(前／理系型) 学校教育教員養成(中等教育(国語))(前) 学校教育教員養成(中等教育(社会))(前) 学校教育教員養成(中等教育(英語))(前) 学校教育教員養成(中等教育(数学))(前) 学校教育教員養成(中等教育(理科))(前) 学校教育教員養成(特別支援教育)(前／文系型) 学校教育教員養成(特別支援教育)(前／理系型)	和	文	自然, 教育, 教科	かけ算の順序問題を説明する文を読み、誤答扱いされる解答に小学校教員としてどう対応するかなどを論じる。(1100字)
福島大・人文社会学群 人間発達文化学類(教育実践)(前)	和	文	教育	日本の中高生は勉強をしなくなってきたという文より、子どもたちが勉強をするための戦略などを述べる。(1200字)
人間発達文化学類(特別支援・生活科学)(前)	和	文	人	自己中を悪とみなすのは極端な思想で実際は善でも悪でもないという文より、自己中に対する考えなどを書く。(1200字)
人間発達文化学類(後／A系)	和	文	人	想像力には否定的・消極的な面があるという文と図より、表象を光と影の両面から照らす行動などを論じる。(1200字)
茨城大・教育 学校教育教員養成(教科教育(国語))(前) 学校教育教員養成(教科教育(社会))(前)	和	文	人	ある民俗学者の考え方に関する2つの文を読み、複数の文章を読み比べることの教育的意義などを述べる。(800字)
宇都宮大・共同教育 学校教育教員養成(芸術・生活・健康系(家政))(前) 学校教育教員養成(教育人間科学系)(前)	和	文, 統	社	近代の負の歴史が今にもたらす課題を述べた文より、近代日本と戦争について授業での取り扱い方などを書く。(800字)
宇都宮大・共同教育 学校教育教員養成(芸術・生活・健康系(家政))(前) 学校教育教員養成(教育人間科学系)(前)	和	文	教育	男女格差の現状を示す図と文より、性別に関係なく皆がともに輝く社会の実現のためにできることなどを書く。(800字)
学校教育教員養成(人文社会系)(前)	和	文	人	健康者仕様の社会が障がい者の生きづらさだと述べた文より、障がいの医学や社会モデルによる教育を論じる。(800字)
学校教育教員養成(自然科学系)(前)	和	文	科	歴史叙述と歴史小説について歴史家と小説家の想像力を論じた文より、今後の社会に必要な想像力などを書く。(900字)
群馬大・共同教育 学校教育教員養成(人文社会系(国語))(前) 学校教育教員養成(人文社会系(社会))(前) 学校教育教員養成(人文社会系(英語))(前) 学校教育教員養成(自然科学系(数学))(前) 学校教育教員養成(自然科学系(理科))(前) 学校教育教員養成(自然科学系(技術))(前)	和	文	人	コンピュータ科学の説明や研究分野を述べた文を読み、自分の生活に与えるよい影響と悪い影響などを述べる。(400字)
	和	文, 統	自然, 教科	観覧車のゴンドラの回転について話す2人の対話文と図より、地上からゴンドラまでの高さなどを答える。
	和	文	人	言葉巧みに話し合いで勝つ筆者の小学生時代を説明する文より、話し合いで解決することの大切さを述べる。(400字)
	和	文	教育	教育において学びのイノベーションを遂行する必要があるという文より、これからの教師の役割などを論じる。(600字)
	和	課	科, 自然, 教科	気体の状態変化・物質の分離方法・細胞膜の構造・酸性雨の4つの課題から2つ選び、理科の問題に答える。
学校教育教員養成(自然科学系(数学))(前) 学校教育教員養成(自然科学系(理科))(前) 学校教育教員養成(自然科学系(技術))(前)	和	課	自然, 教科	aを正の定数としたときの不等式を満たす実数xの範囲や、不等式を満たす整数xの個数などを求める。
	和	課	自然, 教科	関数のグラフの概形を書き、曲線と交わる直線との共有点の個数を調べる。
	和	課	自然, 教科	傾斜角一定のまっすぐな登り坂の先に水平方向に対し垂直に立つ塔について、塔の高さを求める。
	和	文	人	想像力のないところにはサイエンスの進歩もないという文より、教師としての創造力の育み方などを述べる。(600字)
	和	文	人	差別には自分の無意識に目を向けることが大切だという文より、筆者の主張について考えなどを述べる。(600字)
埼玉大・教育 学校教育教員養成(小学校・社会)(前) 学校教育教員養成(中学校・社会)(前)	和	統	教育	教員になりたいと思った理由を示す図より、小中高等学校の教員の特徴と違いが生じる理由を述べる。(600字)
埼玉大・教育 学校教育教員養成(小学校・社会)(前) 学校教育教員養成(中学校・社会)(前)	和	課	社	人の移動が社会に及ぼす変化や影響について、事例を挙げ社会科で学んだことと関連づけて述べる。(1000字)
埼玉県立大・保健医療福祉 社会福祉子ども(福祉子ども学)(前)	和	文	人, 自己	人生には他者・ここではない場所・未来の自分への想像力が必要だという文より、大学での抱負などを述べる。(600字)
お茶の水女子大・文教育 人間社会科(教育科学・子ども学)(後)	和	文	人	人間は機械と違って主観的体験があり熟達できるという文より、人間にしかできないことへの考えなどを書く。(1000字)
横浜国立大・教育 学校教育教員養成(言語・文化・社会系教育)(前) 学校教育教員養成(自然・生活系教育)(前) 学校教育教員養成(芸術・身体・発達支援系教育(特別支援教育))(前)	和	文	人	対話とは協働によって潜在的な考えから新たな知を創発することだという文より、教師の指導方法などを書く。(800字)
信州大・教育 学校教育教員養成(社会科教育)(前) 学校教育教員養成(図画工作・美術教育)(前)	和	文, 統	社	現在の学級経営では心理的安全性が必須だという文と表より、教師が行うべき具体的な対応や指導などを書く。(700字)
信州大・教育 学校教育教員養成(社会科教育)(前) 学校教育教員養成(図画工作・美術教育)(前)	和	文, 統	社	ある3市町の合併結果を説明する文や図表より、合併後に新市が最優先で取り組むべき施策などを述べる。(800字)
	和	課	芸	美術作品を鑑賞することはどのような意義があるかというテーマで、具体的な経験を挙げながら考えを書く。(600字)
	和	写	芸, 教科	醤油さしやライオンの置物などの4つの美術作品の画像より、自分が知っていることをそれぞれ述べる。(800字)
	和	写	芸, 教科	人の頭部を模した抽象画より、構図や表現上の工夫などに着目して具体的に記述する。(400字)
静岡大・教育 学校教育教員養成(発達教育学(教育実践学))(前) 学校教育教員養成(発達教育学(幼児教育))(前)	和	統	教育	4つの都県での公立小学校における児童数別の学級割合を示す図より、特色のある学級経営の方法などを書く。

大学名・学部名 学科(専攻(コース))(日程/方式)	言語	出題形式	分野	出題内容
静岡大・教育 学校教育教員養成(特別支援教育)(前) 学校教育教員養成(教科教育学(国語教育))(前) 学校教育教員養成(教科教育学(社会科教育))(前) 学校教育教員養成(教科教育学(数学教育))(前) 学校教育教員養成(教科教育学(理科教育))(前) 学校教育教員養成(教科教育学(音楽教育))(前) 学校教育教員養成(教科教育学(美術教育))(前) 学校教育教員養成(教科教育学(保健体育教育))(前) 学校教育教員養成(教科教育学(技術教育))(前) 学校教育教員養成(教科教育学(家庭科教育))(前) 学校教育教員養成(教科教育学(英語教育))(前) 学校教育教員養成(初等学習開発学)(前) 学校教育教員養成(養護教育)(前)	和	統	教育	4つの都県での公立小学校における児童数別の学級割合を示す図より、特色のある学級経営の方法などを書く。
愛知教育大・教育 学校教員養成(義務教育・音楽)(前) 学校教員養成(義務教育・図画工作・美術)(前) 学校教員養成(義務教育・保健体育)(前) 学校教員養成(義務教育・ものづくり・技術)(前) 学校教員養成(義務教育・家庭)(前) 学校教員養成(義務教育・英語)(前) 学校教員養成(高等学校教育・国語・書道)(前) 学校教員養成(高等学校教育・地歴・公民)(前) 学校教員養成(高等学校教育・数学)(前) 学校教員養成(高等学校教育・理科)(前) 学校教員養成(高等学校教育・英語)(前) 学校教員養成(幼児教育)(前) 学校教員養成(特別支援教育)(前) 学校教員養成(養護教育)(前) 学校教員養成(義務教育・学校教育科学)(前) 学校教員養成(義務教育・生活・総合)(前) 学校教員養成(義務教育・ICT活用支援)(前) 学校教員養成(義務教育・日本語支援)(前) 学校教員養成(義務教育・国語)(前) 学校教員養成(義務教育・社会)(前) 学校教員養成(義務教育・算数・数学)(前) 学校教員養成(義務教育・理科)(前)	和	文	教育	教師に求められる能力を述べた文より、人を育てる能力・教師の教師たる技術とは何かとめざす教師像を書く。(600字)
三重大・教育 学校教育教員養成(特別支援教育)(後)	和	文	社、教育	安全な公園を紹介する記事より、教師として子どもが障がいの有無にかかわらずともに学ぶための支援を書く。(800字)
	和	文	教育	重症児の発達を論じた文より、重い障がいのある子どもの発達や学びを支えるうえで大切なことを述べる。(800字)
学校教育教員養成(国語教育・初等教育)(後) 学校教育教員養成(国語教育・中等教育)(後) 学校教育教員養成(音楽教育・初等教育)(後)	和	統	人	「敬語の指針」の概要を示す図より、これからの日本語コミュニケーションにおける「敬語」への考えを書く。(1200字)
	和	課	教育	歌唱共通教材が設定されていることによってどのような教育効果があるのか、自身の考えを述べる。(1200字)
滋賀大・教育 学校教育教員養成(後)	和	文	環	光害が私たちの生活や生態系に悪影響を与えているという文より、光が規制される可能性への考えなどを書く。(500字)
	和	文	教育	教育の目的への取り組みを論じた文より、教師になった際に取り組みたい授業や教育活動の進め方を述べる。(700字)
大阪教育大・教育 学校教育教員養成(特別支援教育)(前) 教育協働(グローバル教育(日本語教育))(前)	和	文	教育	深い学びのためのアクティブ・ラーニングを疑問視する文を読んで要約し、子どもに必要な活動などを書く。(1600字)
	和	文	人、経	母語の文法の奇妙さ・宋やアッパース朝カリフ国の経済発展を論じた文より、自身の考えなどを書く。(1350字)
学校教育教員養成(幼小教育(小学校教育))(前)	和	文	社、科、教育	ポスト情報社会の新しい人材像を論じた文を要約し、小学校教育に求められる教員の役割について考えを書く。(800字)
学校教育教員養成(次世代教育(教育探究))(前)	和	文	教育	あるべき姿にとらわれた学校現場・心に残る小学校の教師を紹介する2つの文より、自身の考えを述べる。(1200字)
学校教育教員養成(次世代教育(ICT教育))(前/情報小) 学校教育教員養成(次世代教育(ICT教育))(前/情報数) 養護教諭養成(前)	和	課	社、教育	オンライン空間で直面し得る倫理的問題に対して講じるべき対策を、それぞれの教育段階ごとに論じる。(800字)
	和	文	人、社	最近では謝らうとしない子どもや親が増えているという文を読んで要約し、謝ることについて考えなどを書く。(1600字)
学校教育教員養成(教科教育(社会科教育))(前)	和	文、統	社	社会問題の個人化の弊害を述べた文と国際結婚件数の推移を示す図より、国際結婚の変化などを論じる。(1600字)
学校教育教員養成(教科教育(技術教育))(前)	和	統	科、教科	月と地球の重力・電気自動車のエネルギー・回路図・ケプラーの法則など、物理の問題に答える。
学校教育教員養成(教科教育(家政教育))(前)	和	統	社、生、教科	平均寿命の推移などの図より読みとれることを述べ、高齢社会における高齢者介護の課題などを論じる。(1400字)
教育協働(教育コミュニティ支援(心理学))(前)	和	文	人	批判とは理解を深め合うために行うべきだと主張する文より、批判をどのように行うべきか考えなどを書く。(1200字)
学校教育教員養成(特別支援教育)(後)	和	統	社、教育	特別支援学校教員への調査結果を示す図表より、知的障がい児への情報モラルの指導の必要性を論じる。(800字)
学校教育教員養成(教科教育(国語教育))(後)	和	文	人	ある童話の異なる2つのテキスト文より、文章表現の相違がもたらす影響や変容に対する考えなどを書く。(1100字)
教育協働(教育イノベーション(環境安全科学))(後)	和	文、統	社、環	江戸時代の暮らしを説明する文と防災に関する情報の入手法を示す表より、リサイクルへの考えなどを書く。(1200字)
教育協働(教育コミュニティ支援(心理学))(後)	和	文	社、教育	休むことが認められる社会を実現するために皆勤賞廃止の提言を紹介する文を読んで要約し、考えを書く。(800字)
神戸大・国際人間科 子ども教育(後)	和	文	人	プレゼンテーションは独自性の追求が必要だという文より、プレゼンテーション作成時の重要点などを書く。(1500字)
奈良教育大・教育 学校教育教員養成(教育発達(教育学))(前)	和	課	教育	小学校における学級担任制の課題について、自身の考えを述べる。(600字)
	和	文	教育	教育現場における自由には個人の責任が伴うという文より、子どもたちにとっての自由とは何かを述べる。(800字)
学校教育教員養成(教育発達(幼年教育))(前)	和	課	教育	保育時間の長時間化の長所と短所について、保護者と子どもの両方の視点に立って自身の考えを述べる。(600字)
	和	文	教育	教育現場における自由には個人の責任が伴うという文より、子どもたちにとっての自由とは何かを述べる。(800字)

大学名・学部名 学科(専攻(コース))(日程/方式)	言語	出題形式	分野	出題内容
奈良教育大・教育 学校教育教員養成(教育発達(特別支援教育))(前)	和	課	社, 保	人間にとって、またとりわけ障がいがある人にとってのスポーツの意義について、具体例を挙げて考えを書く。(600字)
	和	文	教育	教育現場における自由には個人の責任が伴うという文より、子どもたちにとっての自由とは何かを述べる。(800字)
学校教育教員養成(教科教育(社会科教育・初等教育))(前)	和	文	人, 教育	大学のダイバーシティインクルージョン推進宣言を紹介する文より、困難性の克服について考えなどを述べる。(1200字)
学校教育教員養成(教科教育(音楽教育・初等教育))(前)	和	課	教育, 芸	音楽教科における教師の力量の4つの構成要素から重要だと思うものを選び、理由を含めて考えを書く。(800字)
学校教育教員養成(教科教育(音楽教育・中等教育))(前)	和	写	教育, 芸	ある画家の3人の音楽師を描いた絵画より、現在の学校教育のなかでこの作家や作品を学ぶ意義などを述べる。(800字)
学校教育教員養成(教科教育(美術教育・初等教育))(前)	和	統	教育, 保	総運動時間・総合評価と体力合計点などを示す3つの図より、体育・保健体育授業のよいあり方などを述べる。(600字)
学校教育教員養成(教科教育(保健体育・中等教育))(前)	和	文	文, 芸, 教科	書道の臨書の書体や中国文化との関係を論じた会話文より、臨書の面白さについて考えなどを述べる。(800字)
学校教育教員養成(教育発達(教育学))(後)	和	課	社, 教育	学校教員の労働が多忙化・長時間化しているという報道があるなか、その背景と問題について考えを述べる。(600字)
	和	課	教育	教育という営みがすぐに成果が出ないことについて、学び・時間などのキーワードを用いて考えを述べる。(800字)
学校教育教員養成(教育発達(特別支援教育))(後)	和	課	人, 自己	人間関係において「折り合いをつける」ことの大切さについて、自身の経験を踏まえて考えを述べる。(600字)
	和	文	教育	人生の基本として子どもと大人は同じだという文より、筆者の子どものとらえ方について考えを述べる。(800字)
学校教育教員養成(教科教育(社会科教育・初等教育))(後)	和	課	政	欧州の選挙権の年齢引き下げの理由・日本の選挙権の年齢引き下げへの賛否について、考えを書く。(900字)
学校教育教員養成(教科教育(社会科教育・中等教育))(後)	和	課	自己, 教育, 芸	次世代に伝承したい作曲家と楽曲名を挙げ、小中学校の音楽科授業に取り入れて行いたい授業内容を述べる。(800字)
学校教育教員養成(教科教育(音楽教育・初等教育))(後)	和	課	教育, 芸	現在の学校教育のなかで絵画を制作したり鑑賞する意義はどこにあるか、自身の考えを述べる。(400字)
学校教育教員養成(教科教育(美術教育・初等教育))(後)	和	写	教育, 芸	ある芸術家が描いた藁を積んだ絵画を見て、美術が苦手な児童や生徒が作品に興味を持つような文章を書く。(400字)
学校教育教員養成(教科教育(保健体育・初等教育))(後)	和	文	教育, 保	生徒の健康とウェルビーイング増進のための保健教育を紹介する文より、求められる保健授業などを述べる。(700字)
学校教育教員養成(教科教育(保健体育・中等教育))(後)	和	課	芸, 教科	仮名の書を1点取り上げ、作品名・筆者・内容などに関する概要と自身が感じとれる書の見どころを述べる。(500字)
学校教育教員養成(伝統文化教育(書道教育))(後)	和	課	芸, 教科	唐時代の楷書作品を1点取り上げ、作品名・筆者・内容などに関する概要と自身が感じとれる書の見どころを述べる。(500字)
島根大・教育 学校教育 I 類(前)	和	文	社	注意力を喚起するメディア・フェイクニュース・被災地でのうわさを論じた文より、情報の活用法などを書く。(750字)
	和	文, 統	社, 自然, 教科	銅供給事情を記す文と図より望ましい利用法や、バリアフリーの傾斜路に関する文と図より提案などを行う。(500字)
	和	文, 統	教育	いじめは関係性の変化で深刻化するという文より理由などを記し、いじめの件数などを示す図より傾向を書く。(750字)
岡山大・教育 養護教諭養成(前)	和	文	人	老人がプレゼントについて少年に話をしている文より、養護教諭として少年にプレゼントとは何かなどを書く。(600字)
高知大・教育 学校教育教員養成(幼児教育)(前)	和	文	教育	望ましい教育と学校の役割を述べた文より、これからの学校教育と子どもたちの学びのあり方などを論じる。(1100字)
福岡教育大・教育 特別支援教育教員養成(特別支援教育初等教育プログラム)(前)	和	文	社	障がい者を同じ社会の対等な構成員と認識すべきだと述べた記事より、発想の転換について考えを書く。(800字)
特別支援教育教員養成(特別支援教育中等教育プログラム)(前)	和	課	社, 教育	小学生がスマートフォンを使用することについて、自身の考えを述べる。(1000字)
初等教育教員養成(幼児教育プログラム)(前)	和	文	教育	こころの知能指数であるE Qの重要性を述べた文より、これからの時代に学校で身につけるべき力などを書く。(750字)
初等教育教員養成(小学校教育専攻プログラム)(前)	和	文	人	科学は客観的に正しい答えを示すと論じた文より、小学校教員になった場合の指導について考えなどを書く。(700字)
初等教育教員養成(人文・社会教育プログラム)(前/社会科)	和	文	医他, 生	生活習慣病を対策するための取り組みの例を述べた文と図より、政府による規制に対する賛否などを論じる。(1200字)
初等教育教員養成(芸術・実技教育プログラム)(前/美術系)	和	写	芸	女性が草原で這っている絵画より、自身が感じたこととこの作品から思い出すことなどの感想を述べる。(500字)
中等教育教員養成(中等教育プログラム(美術))(前)	和	統	生	日本人の夕食・総菜の利用率を示す2つの図より、夕食などで生じる食生活上の課題と解決策などを論じる。(1000字)
初等教育教員養成(芸術・実技教育プログラム)(前/家庭系)	和	文	経	国民負担率の国際比較と各国の特徴を説明する文と図より、租税負担と社会保障の望ましいあり方などを書く。(1200字)
中等教育教員養成(中等教育プログラム(社会科))(前)	和	文	芸	生活や社会における音楽の意味や役割とは何かを述べた文より、自身がそれらを実感できる場面の例を書く。(800字)
中等教育教員養成(中等教育プログラム(書道))(前)	和	課	芸, 教科	三筆・三跡に該当する人物を3人ずつ挙げ、自身が関心を寄せている人の代表作の書的特徴と印象を論じる。(400字)
特別支援教育教員養成(特別支援教育初等教育プログラム)(後)	和	文, 統	芸	書の線に注目し北宋や清代の代表的な書家が書いた書を説明する文と2つの図より、用筆の工夫を書く。(400字)
	和	課	自己, 教育	自身が特別支援教育を担う教員をめざす理由とそのために行ってきたことについて、考えを述べる。(400字)
特別支援教育教員養成(特別支援教育中等教育プログラム)(後)	和	統	文	どこの国から来たかを自分の国旗の欄にシールを貼った図より、その図から自身が考えるところを述べる。(1000字)
初等教育教員養成(小学校教育専攻プログラム)(後)	和	文	教育	経済学におけるエビデンスを説明する文より、学校教育でエビデンスを重視することへの賛否などを論じる。(500字)
初等教育教員養成(人文・社会教育プログラム)(後)	和	文	人	読み続けにくい本を読むための工夫を述べた文より、小学生への読書の指導について考えを論じる。(800字)
初等教育教員養成(理数教育プログラム)(後)	和	課	教育	G I G Aスクール構想によって小学校で配布された、学習者用タブレット端末の活用法をテーマに論じる。(600字)
中等教育教員養成(中等教育プログラム(理科))(後)	和	文	教育	概念を学ぶときの焦点事例を効果別に説明する文より、焦点が異なる学習の結果について考えなどを書く。(725字)
佐賀大・教育 学校教育(幼小連携教育)(後)	和	文	教育	協調学習の重要性を述べた文より、他者とともに学ぶ意義・それを最大限生かすための教育的工夫を論じる。(800字)
学校教育(小中連携教育(初等教育主免))(後)	和	文	教育	S D G s時代の教育について考察する文より、自身が選んだ教育課題について教師の立場から考えを論じる。(800字)
学校教育(小中連携教育(中等教育主免))(後)	和	文	教育	学びは自分に意味のあることを見出すことが大切だという文を要約し、筆者の問いかけについて考えを述べる。(600字)
大分大・教育 学校教育教員養成(初等中等教育)(後)	和	文	教育	

大学名・学部名 学科(専攻(コース))(日程/方式)	言語	出題形式	分野	出題内容
大分大・教育 学校教育教員養成(特別支援教育)(後)	和	文	教育	乳幼児対象の永続性法則の理解を説明する文より、教育者に求められることについて考えなどを書く。(600字)
宮崎大・教育 学校教育(小中一貫教育(小学校主免))(後)	和	文	人, 教育	現実と結びつく教育の必要性について論じた2つの文より、教師として自身が考える教育活動などを書く。(1000字)
琉球大・教育 学校教育教員養成・小学校教育(学校教育)(前)	和	文	教育, 生	食は学びの基本であり教育に生かすべきだという文より、小学校において食を生かした教育の構想などを書く。(1550字)
学校教育教員養成・中学校教育(教科教育(社会科教育))(前)	和	文	人, 社, 教育	歴史教育とジェンダーを述べた2つの文より、自分が受けてきた歴史の授業の問題点や扱い方などを論じる。(1800字)
学校教育教員養成・中学校教育(教科教育(生活科学教育))(前)	和	課	福, 社, 生	子育てを社会的に支援する制度や施設・ネットワークの具体例と、期待される役割・課題をテーマに論じる。(800字)